



くりがおか

学校便り NO.12

2023, 1, 20 (金)

栗ガ丘小学校

3学期, 48日間のスタート

1月6日(金)に始業式が行われ、栗ガ丘小学校の3学期がスタートしました。今年度は冬休みの始まりが早くクリスマス前に休みとなりました。その分、終わりもちょっと早めでお正月気分が抜けきらないうちに学校がスタートとなりましたが、子どもたちは集団登校で元気に登校してきました。

始業式は、今回もライブ放送での式となり、放送室からの放送を全校児童が教室で視聴しました。3年生の代表児童からは「社会の勉強、算数の勉強、ハッピーカードをがんばりたい」と3つの目標について発表があり、続いて学校長から「令和5年はうさぎ年で、飛躍、向上の年です。いろいろなことに挑戦していくことで飛躍。向上の年になります」と今年の目標が話されました。さらに、学校では引き続き、あいさつとくつそろえがみんなのできるようというお話と合わせて、昨年末に学校に届いた右のお手紙の紹介があり、行動一つで周りの人をうれしくさせることができるとお話がありました。

各学年の廊下には子どもたちが冬休み中に取り組んだ書き初めが展示され、48日間で気持ちよくスタートしました。(3~6年生は12月に、須高書人会の皆様に外部講師として書写指導に来ていただき、各学級で2時間ずつ教えていただきました)

小布施の安市~干支札の製作・販売~

1月14日(土)、15日(日)に皇大神社を中心に小布施の伝統行事「小布施の安市」が開催されました。今年度も5年生が干支札の製作と販売でお手伝いをさせていただきました。

12月20日(火)に商工会青年部の皆様にご来校いただき、安市当日に販売する干支札の製作を5年生と一緒に行いました。商工会青年部の方が用意してくださった「安市楽座」の文字が入り、干支である卯の朱印が押された木札に、鈴と五円玉を括り付け、丁寧に折ったおみくじと一緒に袋に入れて行きました。グループの友だちと協力し手際よく上手に干支札を完成させることができました。

14日(土)、15日(日)には5年生がグループに分かれて、商工会青年部の皆様のお手伝いとして、一緒に干支札の販売をしました。多くの方にご利益を届けることができました。

【文責 教頭 日台 邦治】

小布施町立栗ガ丘小学校様
先日、車で役場に行った帰りのことです。消防署とJA長野の間の横断歩道で、貴校の児童さんが待っておられましたので、停止したところ、渡り終わった後に、わざわざこちらを振り返り、目を合わせてくれた後に、深くお辞儀をして、お礼をしてくれました。低学年と思われる小さい女の子さんで、そのていねいな姿勢に、心から感動し、こちらこそお礼を言いたいと思い、こうしてお手紙を差し上げました。
こうした感謝の姿勢を表現できるのも、ご両親はじめ、ご家族、学校の先生、地域の方々の素晴らしいご指導の賜だと思えます。その日一日がとても気持ちのよいものとなりました。
ありがとうございました。

